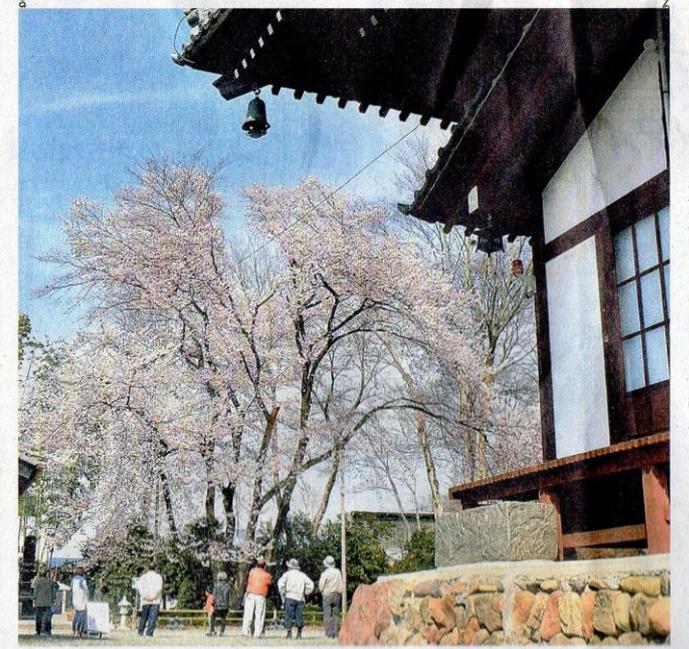


高崎 高崎市吉井町神保の仁叟寺(渡辺啓司住職)にあるコヒガンザクラ「五輪桜」が満開を迎えた。四方に大きく枝を広げた高さ15メートル超の大木が見る人を圧倒している。見頃は今週末まで。檀家らがボランティアで手入れしており、落ち葉の堆肥で育てている。2年前の大雪で枝が折れる被害を受けたが、樹勢は回復した。地中から5本の幹が輪のように伸びることから五輪桜と名付けられた。境内ではほかのコヒガンザクラ4本も満開となった。問い合わせは同寺(027・387・3080)へ。

5本の大木満開

仁叟寺のコヒガンザクラ



5本の大木満開 仁叟寺のコヒガンザクラ

高崎市吉井町神保の仁叟寺(渡辺啓司住職)にあるコヒガンザクラ「五輪桜」が満開を迎えた。四方に大きく枝を広げた高さ15メートル超の大木が見る人を圧倒している。見頃は今週末まで。

檀家らがボランティアで手入れしており、落ち葉の堆肥で育てている。2年前の大雪で枝が折れる被害を受けたが、樹勢は回復した。

地中から5本の幹が輪のように伸びることから五輪桜と名付けられた。境内ではほかのコヒガンザクラ4本も満開となった。問い合わせは同寺(027-387-3080)へ。